

# 新宿区 区民参加型モニタリング いきものさがし 2023



## 実施期間

2023年 7月 15日 (土) から  
2023年 12月 31日 (日) まで

いきものさがし 参加者のうち、ご希望の方には  
後日、野鳥や昆虫が好む植物の種をプレゼントいたします。  
ご希望の方は、「いきものみつけた」シートのプレゼント  
申し込み欄にお名前とご連絡先（住所等）をご記入ください。



窓口にて  
「いきもの  
ガイドブック」  
配布中

昨年年度の調査結果の確認や  
いきものガイドブック・  
いきものみつけたシートは  
新宿区のホームページからも  
ダウンロードできます。



## 【いきものみつけたシート 提出先・問合せ先】

〒160-8484  
新宿区歌舞伎町1-4-1  
新宿区みどり土木部みどり公園課みどりの係 宛  
Eメール：midorikoen@city.shinjuku.lg.jp  
TEL：03-5273-3924 FAX：03-3209-5595

※Eメールでご提出の場合は、  
件名を「いきものさがし2023」としてください  
※Eメールで写真を送る場合は、一度に4MB程度の  
容量としてください  
※いただいた写真は原則として返却いたしません  
※いただいた写真をニュースレター等で  
使用させていただく場合がございます

## いきものをさがす時の注意点!



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGs「持続可能な開発のための目標」の17の大目標のうち、新宿区みどりの基本計画では、以下の大目標に関連した取り組みを行っています。



## いきものさがしとは...



新宿区の皆さんが調査員となる、  
区内の生き物の生態調査です。

遊んでいる時や、散歩、通勤時などに  
みつけた生き物を教えてください。



私たちの周りに  
どんな生き物たちがいるのかを知り記録していくことは、  
**生き物の多様性を保つために欠かせない**  
**貴重なデータとなります。**



## 今回、調査してもらいたいのは...

- 指標種 (新宿区が定めた指標種)
- 鳥類 (トリの仲間)
- 昆虫類 (ムシの仲間)
- 危険生物 (身近に潜む実は危険な生きもの)



## 参加方法

- 区内で生き物を見つける
- 「いきものみつけた」シートに記録する
- 「いきものみつけた」シートを送る

(送り方: 郵便、Eメール、FAX、窓口持参)

## 「記録すること」

- 生き物の名前
- 見つけた日にち
- 見つけた場所
- 写真 (撮れたら)



街中でみつけやすい  
生きもの



**ツバメ**  
全長17cmほどで長い尾が特徴  
空中を飛んでいる虫を餌としており  
家の軒下などに巣を作り 子育てをする



**ニホンカナヘビ**  
全長20cmほどで ゴザゴザとした体表と  
長い尾が特徴 昼間は日光浴をしたり  
エサを探したりと活発に活動している



**ツマグロヒョウモン**  
全長60mmほどでのタテハチョウの仲間  
ヒョウがらのハネが特徴的で 後ろパネの  
ふちに黒いフリル模様がある



**ナガサキアゲハ**  
全長10cmほどのアゲハチョウの仲間  
4~10月頃に 市街地や里山で観られる  
オスのハネは黒でメスは赤と白の模様がある



**タマムシ**  
全長35mmほどで 7~8月頃に見られる  
緑色で金属光沢のある美しい甲虫  
エノキなどの樹上を飛んでる

草地や林でみつけやすい  
生きもの



**コゲラ**  
全長15cmほどの小さなキツツキ  
こげ茶色の体に白い斑点があるのが特徴  
ギーギーと鳴き 幹内の虫などを食べる



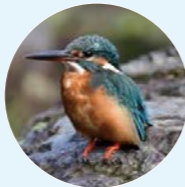
**カブトムシ**  
ずんぐりとした体で オスは大きな角がある  
角をのぞいて全長30~50mmほどで  
クヌギなどの樹液を好み 夜に活動する



**アカボシゴマダラ** **外来種**  
80mmほどのタテハチョウの仲間  
夏型には翅に赤い紋があるが 春型にはない  
幼虫はエノキを食べて育つ



**ニホンアマガエル**  
全長3~4cmほどで虫やクモなどを食べる  
背側は黄緑で腹側は白く 目の後ろに黒い  
筋のような模様がある



**カワセミ**  
全長17cmほどで長くちばしを持つ  
池や川で 小魚などを餌としている  
羽色が鮮やかで飛ぶ宝石と呼ばれる



**マガモ**  
全長60cmほどで冬に見れる渡り鳥  
オスは頭が緑で胸は茶色 メスは全身茶色で  
黒い模様があり 自然に溶け込みやすい



**ミシシippアカミミガメ** **外来種**  
日光浴が好きで 目の横の赤い模様が特徴  
甲羅は30cm近くにもなり なんでも食べる  
雑食性

水辺でみつけやすい  
生きもの



**カルガモ**  
日本全国に分布するカモの代表種  
全体に黒と茶色で 足はオレンジ  
クチバシは黒く 先っぽが黄色く目立つ



**カイツブリ**  
全長26cmほどで全国に分布している  
水にもぐるのが得意  
水草で水面に浮く巣を作り 子育てをする



**アメリカザリガニ** **外来種**  
成体は赤から褐色で10cm程度  
河川や池など様々な浅い水辺に生息し  
水草や魚類など なんでも食べる雑食性

指標種とは…  
特定の条件(環境)に生息する生き物で その生き物がどれくらい生息しているか  
調べることで その場所がどんな環境か評価することができます

この他にも見つけた生き物をどんどん教えてね

身近にひそむ  
ちょっとキケンな生きもの…

生きものたちとの  
適切な距離を大切にしよう!



危険な生きものとはいつでも、積極的にヒトを傷つけることはありません  
しかし 自身の身や仲間を守るために 時に命をかけてヒトを攻撃してることがあります  
そんな彼らも 大切な生態系の一員です  
見つけた時は彼らを刺激したり むやみに殺したりせず  
距離を取りながら観察するようにしましょう



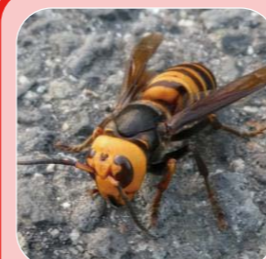
**イラガ**  
出現時期: 7~10月(幼虫)  
場所:  
学校や公園などの  
サクラ ケヤキなどの植木

種類により色や模様は違うが  
どれもサボテンのようなトゲを持っており  
トゲが皮膚に刺さると電流を走らせたような  
激痛におそわれる  
重症になるような毒ではない



**チャドクガ**  
出現時期: 5~10月  
場所:  
学校や公園などの  
ツバキやサザンカの植木

全身に毒毛がついた毛が生えている 直接触れる  
以外にも 風に吹かれて飛ばす 微細な毒針毛により  
離れていても被害にあうことがある  
刺されると強いかゆみと赤いブツブツが広がり  
2週間ほど症状が続く



**スズメバチ類**  
出現時期: 4~11月  
場所:  
山地から住宅地まで  
幅広く分布

家族を作って生活する真社会性のハチ  
種類によっては 民家の軒下などに抱える  
ほど大型の巣を作ってしまう場合もある  
巣を刺激すると集団で襲われる可能性がある  
あるので絶対にいたずらに刺激しないように



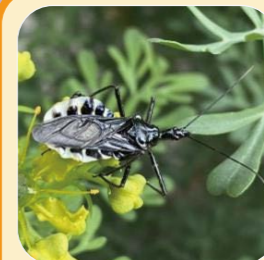
**アシナガバチ類**  
出現時期: 4~11月  
場所:  
山地から住宅地まで  
幅広く分布

ほっそりとした体格と長い脚が特徴  
軒下や生垣などに巣を作られてしまい  
気が付かずに近づいて刺されるケースもある  
スズメバチと同様 真社会性のハチで 巣を  
刺激すると集団で襲われる可能性がある



**アズマヒキガエル**  
出現時期: 2~10月  
場所:  
公園や田んぼなどの  
水場のある場所

濃い茶色のずんぐりしたカエル  
おとなしい性格だが ブフォトキシンと呼ばれる  
毒をもっており 触ると手に付く恐れがある  
そのまま目をこするなどしてしまうと  
危険なので触らずに観察しよう



**ヨコヅナサシガメ**  
出現時期: 1~12月  
場所:  
サクラなどの樹皮の隙間  
樹名板の裏など

針のような口を 相手の昆虫の体に突き刺し  
体液を吸うことで食事をしている  
直接接触と 逃げるために抵抗して刺してくる  
こともあり 刺されるとかなり痛む  
素手で触らなければ特に心配はない